

ユニ・パーサル ミュージック合同会社 最高経営責任者兼会長
社団法人日本レコード協会会長

石坂敬一さん

いさか けいいち

「ここに挙げたのは、ヨーロッパのデカダンス文学、歴史譚、英雄・英傑譚という三つのジャンルの本です。これらは私の趣味と好奇心の世界であり、経営者としての私の投影ではありません。企業経営は美学ではなく、時に「醜学」も必要な戦場ですから。ユーバーサルミュージックをCD生産額で業界トップ企業へ押し上げ、デジタル配信の波を見すえた環境整備にも意欲を燃やす石坂敬一氏。音楽業界のフロントマンが普段語ることのない文学への思いを語った。

贊沢の果てにのみ生まれる美

私が本を読むのは、平日なら早朝。だいたい5時半から7時半までの出社前を読書に充てることが、20年ほど前から習慣になりました。そこが誰にも邪魔されない時間だということもありますが、サラリーマンといふのは、朝早く出社すれば何もしくともほめられるものです。反対に夜遅くまで会社にいる人間は、立派な業績を挙げても、仕事が遅いと思われる。その現実から会へ

ところで、イギリスがイギリスたるゆえんはニユートンとワット。自然科学主義に立脚して世界を支配せんとするバクス・ブリタニアの思想にあります。その文化的な象徴が「百科事典」であり、今もそれは自国文化への誇りと固く結ばれています。私もヨーロッパでは時折、「二流の国である条件は、立派な百科事典と誇り高い酒があることだ。日本はどうだ」などと挑まれます。

「さかしま」は、零落した貴族の末裔であるデ・ゼッサントが、ブルジョア的な現美社会に背を向け、自らの趣味のままに夢想する（入工樂園）を構築する物語です。私を魅了したのは、特權階級特有的の思ひ上がりとコンプレックスがない交ぜとなつた貴族とは異なる読後感があります。

江藤淳は無謀と分かった上で官軍と戦った西郷の死に様を、「全的滅亡」というまさに言葉で表現しました。また作品の随所には、明治の人たちが記した漢詩や拔刀隊の行進曲、民衆の間で流行した童歌などが登場します。現代人が読むには骨が折れます。だが、西洋とは異なり、いにしえの時代から民衆歌が栄えた日本の歌文化の豊かさを感じさせてくれます。

最後に紹介するのは小野晋也氏の「本物に学ぶ生き方」、これは今の若者に読んでもいい本として挙げました。アメリカの若者に尊敬する人物を聞くと、3割はワシントンと答えます。しかし日本の若者に同じ質問をすれば、芸能人かスポーツ選手という有り様です。それは今の日本に、基本となる人間性教育が欠けているからです。本書は安岡正篤、新渡戸稻造、吉田松陰などの偉人たちの人間像と業績が平易な文体で簡潔に語られており、日本の精神とは何かを学ぶには適した書です。他国に強烈にあがれ、やがて内なるものを探し日本にかかることが日々日本にならぬかもしれません。（談）

歴史的・精神的・歴史の英傑たちが伝える日本的精神を愛す

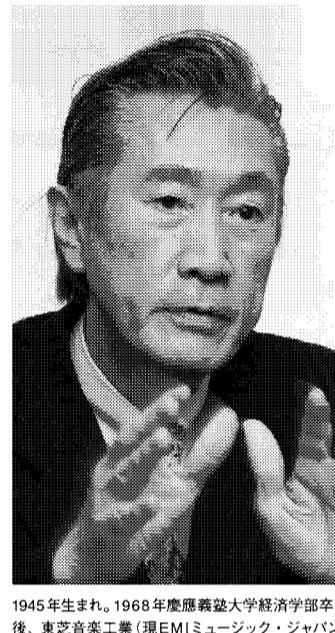
詩情と街学と退廃に酔う デカダンス文学への傾倒

「リーダーに重要なのは、構想力と決断力と実現力。民主的、共和的であらねばならない国家運営とは異なり、個人が意思決定の義務と責任を負う経営はトップダウンにならざるを得ません」

経営者としての石坂氏の口調は、当然ながら文学のロマンを語るそれとは異なる響きを持つ。「ユニー・パー・カルチャ―（常勝文化）を育てる」。社長就任時のディングカンパニーに成長、石坂氏は今年1月に最高経営責任者を退き、成功体験が育む次の勝利への欲求と、現状に居住しない改革精神を

LEADING

C Dと音楽配信が共存する未来へ



1945年生まれ。1968年慶應義塾大学経済学部卒業後、東芝音楽工業（現EMIミュージック・ジャパン）に入社。洋楽ディレクターとしてビートルズ、ピンク・フロイド、レノン＆ヨー・コ、T・レックスなどを担当。ピンク・フロイドの「原子心」は彼が名付けた邦題。1981年同社社長兼本部企画室長、BOFWY、松田由美、長瀬潤一、矢沢永吉らを担当。1994年、ボイグラム株式会社（現・ユニバーサルミュージック合同会社）代表取締役社長に就任。2001年ユニバーサルミュージック株式会社（現・ユニバーサルミュージック合同会社）代表取締役社長に就任。2006年から代表取締役会長兼CEO（現・最高経営責任者の職を離れる長間に就任予定）。2007年7月から日本レコード協会会長に就任予定。

業界のリーダーとして取り組む課題としては、パッケージソフトとデジタル（音楽配信）の両方をいかに力を入れます

—ピンク・フロイドを

—デジタルは生まれない

音楽に限らず、私の世代は若い時にまで、イギリスにあこがれたものです。学生時代の私の趣味はフォークソングの歴史の研究で、60年代のフォークソング・ムーブメントのルーツであるイギリスの吟遊詩人たちの歴史を調べていました。自然とその背景にあらじる騎士文化や宮廷社会の興味も膨らみ、やがて関心はイギリスからフランスへと広がりました。

置き土産に、会員職に専念する。その後の私の役割は、今も経営陣をサポートすること。A&R（アーティストの発掘・育成）のコーチング。それと、国内外の外交です。日本レコード協会会長としての仕事を今以上に力を入れます

—デジタル（音楽配信）の両方をいかに力を入れます

—デジタル（音楽配信）の両